

プライスサーベイ(楽天市場) 簡易マニュアル

【機能】

1. 楽天市場の商品検索(写真付き一覧)データを自動取得し、CSVに出力する機能
2. 商品検索(写真付き一覧)結果一覧をそのままCSVに出力する機能
3. 楽天市場の商品検索条件の設定内容を取得保存する機能
4. 設定されている商品検索条件を「全指定」または「個別指定」してデータ取得できる機能
5. 実行ログを記録する機能
6. 直近 5 回分の価格を DB 保存し、また、前回からの価格変動と前回比を C S V に出力する機能

【初期起動画面1】

これらのボタンをクリックすると、パス名の設定を行うためのファイル保存画面が表示されますので、任意のファイル名を付けて保存ボタンをクリックしてください。

システム設定

ホームページのアドレス	楽天市場のトップページのアドレスを入力します。(デフォルトでOK)
ログファイルの出力先パス名	ログファイルの出力先をパス名で入力します。(入力必須)
CSVの出力先パス名	取得した商品検索一覧データの出力先をパス名で入力します。(入力必須) ※出力ファイル名にはパス名の最後に「(n)」が付加されます。n は検索条件 No.
ヘッダ情報を出力しない	チェックを付けると、CSVのヘッダ情報が出力されません。
データ取込時のウェイト時間調整	データ取得時の取込間隔を調整できます。初期値は 0 秒です。1 目盛り 0.2 秒で、取込間隔を 0 秒から 2 秒の範囲で調整できます。取り込みが途中で停止してしまう時は、取込間隔を少し取ると安定することがあります。
ライセンス登録	ライセンス登録を行うときにクリックします。

【初期登録後の通常起動画面】



1) 取得する検索条件データの選択

全指定	設定されている商品検索条件をすべて選択します。
個別指定	設定されている商品検索条件の中から取得する検索条件を選択します。
<input type="checkbox"/> チェックボックス	取得する商品検索条件にチェックを付けます。
商品検索条件名	設定した商品検索条件の内容が表示されます。 ※マウスカーソルを検索条件名の上に乗せると、商品検索条件の全体を見ることができます。
...	商品検索条件を新規設定または編集します。
×	商品検索条件を削除します。
	自動実行機能の「使用する／使用しない」を設定します。 ※設定の反映は次回起動時からとなります。

2) システム設定

【初期設定画面】の項を参照してください。

【商品検索条件】



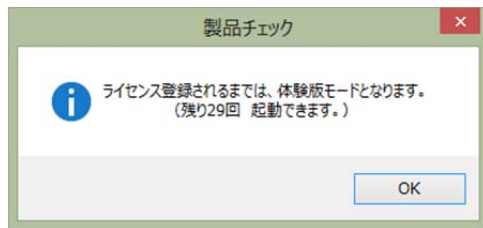
ホーム	システム設定のホームページのアドレスで指定したページに移動します。
戻る	1つ前に表示したページに戻ります。
進む	1つ後に表示したページに進みます。
更新	現在表示中のページを再表示します。
この商品検索条件を保存して 閉じる	画面で設定されている商品検索条件を保存して画面を閉じます。

操作手順

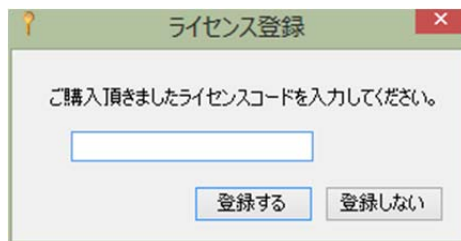
- 1) 楽天市場のトップページが表示されます。
- 2) 画面内のリンク「ショップ」をクリックして、ショップ一覧を表示します。
- 3) ショップ名で直接検索するか、または、表示されているジャンルの中から該当するジャンルをクリックします。
- 4) 表示されたショップの一覧から該当するショップをクリックします。
- 5) そのショップ内のページに移動したら、ショップ内の商品検索用ボタンをクリックします。
- 6) そのショップが扱っている商品一覧が表示される状態にします。(上図の状態)
(注 1. この時、商品一覧が必ず1件目からの表示になるようにします。)
- 7) 画面最上部の「この商品検索条件を保存して閉じる」ボタンの色がオレンジ色になるのでクリックします。
(注 2. 保存できない画面を表示している時は、ボタンの色はグレー色になっています。)
- 8) 条件が保存されて、画面が閉じます。

【留意事項】

- ライセンス登録を行っていない場合は、体験版モードとなります。タイトルバーにも「体験版モード」と表示されます。また、起動時に以下の画面が毎回表示されます。



- ライセンス登録を行うには、「ライセンス登録」ボタンをクリックし、以下の画面が表示されたら、入力欄に購入したライセンスコードを入力し、「登録する」ボタンをクリックして登録を行ってください。



- ライセンス登録が完了すると、「ライセンス登録」ボタンの表示が消え、タイトルバーの「体験版モード」の表示もなくなります。
- 本システムの詳しいドキュメントは、<http://agrimo.jp> で公開していますのでご参照ください。